



よくあるご質問（留学生向け）

申請できる支援には、どのようなものがありますか。

食品や暖かい衣類の引換券、家賃と公共料金の支払いに対する給付金支援を受けられる可能性があります。個々の事情によっては、緊急医療などの支援を申請できることもあります。詳しくは、コールセンター 0800 RED CROSS（0800 733 27677）までお問い合わせいただくか、ウェブサイト redcross.org.nz/visitorcare をご覧ください。

私でも申請できますか。

生計の維持が一時的に困難になっている方が対象です。

該当する 留学生：

- アルバイトで生活費を補っていたが、新型コロナウイルスの影響で勤務時間が短縮された。
- 国際送金の規制により、海外から生活資金を受け取りにくくなっている。
- ニュージーランドで仕事が見つからず、生活を維持できない。
- 予想外の長期滞在によって、追加費用（宿泊、食事、交通など）が発生した。

申請内容は、個々の事情を考慮したうえで審査されます。

現在、留学先のコースを受講中です。支援金を申請する前に帰国便の手配をする必要がありますか。

Visitor Care Manaaki Manuhiri は、ニュージーランド滞在中の外国人に対する支援であり、申請前にあらゆる手段（帰国便の手配など）を検討し、ほかに選択肢がない方だけを受給対象とみなすという規定があります。ただし、現時点においてコースを受講中であれば、申請前に帰国を検討する必要はありません。



Working with the
New Zealand Government

受講していたコースを終了したばかりです。それでも支援金の申請はできますか。

はい。短期滞在ビザの外国人として申請することができます。

ビザ更新手続きのため、パスポートをニュージーランド移民局に提出しています。それでも申請をして、引換券をもらえますか。

はい。パスポートのコピーと旅券番号があれば申請できます。パスポートが移民局預りになっていても、ニュージーランド自動車免許証の提示があれば、引換券を受給できます。

支援申請は在留資格に何らかの影響を与えますか。

Visitor Care Manaaki Manuhiri を通じて支援申請をしても、現在または将来の在留資格に影響を与えることはありません。

どうすれば自国の領事館や大使館から支援を受けられますか。

各国の領事館／大使館の連絡先は <https://www.mfat.govt.nz/en/embassies/> を参照してください。

銀行口座に預金がある場合、受給対象にはなりませんか。

預金口座の残高が \$1,100 を超える場合、十分な生活資金があるものと見なされません。

ただし、その残高が授業料や帰国時の航空券、ビザ更新の費用であることを証明できれば、受給対象として認められる場合もありますので、申請手続きをしてください。



Working with the
New Zealand Government

あと数カ月で学生ビザが切れます。ビザの更新費用はありますが、生活に困っています。この場合、申請できますか。

学生ビザの更新が必須であり、銀行口座の残高がその資金であることを証明できれば、受給対象として認められる場合もありますので、申請手続きをしてください。

海外の口座に資金はありますが、引き落とすことができません。この場合、申請できますか。

はい。新型コロナウイルスの影響で海外の口座にアクセスできない場合は、申請してください。

国外在住の保証人が、留学資金を支払えなくなりました（新型コロナウイルスの影響で銀行手続きができない、または失職／減収した）。この場合、申請できますか。

はい。新型コロナウイルスの影響で保証人から生活費を受け取れない場合、受給対象として認められる場合もありますので、申請手続きをしてください。

支援給付期間はいつまでですか。

Visitor Care Manaaki Manuhiri は、長期的な解決策が見つかるまでの臨時特別支援でしかありません。本プログラムは9月下旬に終了しますが、それまでは4週間ごとに申請できます。

教育省は、中・長期的な状況改善が見込めない留学生（次の授業料支払いができない、または学生ビザの再申請にあたって生活費の証明ができない、など）に対し、別の選択肢（帰国など）の検討を提言しています。必要な支援については、留学先の教育機関、大使館、ご家族、その他の支援ネットワークにご相談ください。



Working with the
New Zealand Government